

### 偽りの平和

今の時代、自分たちが平和であるためになら、人を殺しても致し方ないという考えもあります。自分が幸せになるために人を不幸にする、そういう平和の作り方がまかり通っています。自分だけがよければ幸せなんだという利己的な考えがあります。その元をたどれば人間にある罪に行きつきます。〈ローマ 1:29〉罪は人間関係に争いをもたらします。争いは、家庭や学校や職場、地域、日本、世界のいたるところあり、人をおとしめ、偽りの平和を作っています。

### 平和のつくり方

それは「キリストを伝えるということ」です。私たち人間が平和であるためには争いの根源である罪がなくなるといけないということです。平和をつくるには私たちが罪の解決であるイエス様の福音を宣べ伝えて、その人を罪から救いへ、争いから神との平和へと導くことです。そしてもう一つ。「私たちの生き方が平和をつくる」ということです。同じことをやり返さず、そこに私たちの行動に神様の愛、イエス様の愛をいつも加えることだとイエス様は教えてくださいました。(マタイ 5:39-48)神様が私たちにいつも愛と平和を持って関わってくださることを覚え、私たちも自分たちから平和の手を差し伸べていくことが平和をつくります。私たちはすでに神の子どもですが、この生き方こそ神の子どもと呼ばれるにふさわしい生き方だということです。そして神様と同じ愛を持って生きる神の子どもをイエス様は幸いな人だと言われます。

キリスト者は平和を作り出す使命がイエス様から与えられています。本当の平和と神様の愛を知るキリスト者だけが、真の平和であるキリストに導くことができます。私たちは真の平和であるイエスキリストの福音を指し示す者として、この世界に、日本に、それぞれの地域、職場、家庭…私たちが遣わされています。このことを覚えて、それぞれ遣わされたところでキリストの平和をつくり、平和の福音を宣べ伝えていく者とならせていただきたい。自分たちの幸せだけを考える古い生き方ではなく、私たちは私たちの周りの人をキリストの救いの恵み、真の平和に導く、幸いな生き方をする者とならせていただきたいと願います。